

ゆずり葉

二宮町立山西小学校
学校便り「ゆずり葉」
第87号
山西小学校72-3777

「ドレミファコンサート」大盛況!

六月十五日(木) 山西小学校恒例の「ドレミファコンサート」を開催しました。各学年これまでの練習の成果を発揮し、聴きごたえ、見応えのある演奏・合唱を披露していました。当日は沢山の保護者の方々にもご来校いただきました。有難うございました。

私は出張のため、残念ながら今年も本番を観ることができませんでした。そこで、リハーサルを全年観ました。

間近に迫った本番に備えて、児童は本番ながらの緊張感をもって臨んでいました。微調整を繰り返し保護者の皆様に、「より良い演奏や合唱を」という気持ちがよく伝わってきました。

今回のリハーサルで特に心に残ったのは、児童の緊張感はもちろんなのですが、保護者の皆様の鑑賞時の姿でした。児童の緊張感を支えるように、温かい眼差しと静寂が体育館を包み込んでいました。

大人は児童にとって、とても大切なお手本です。今回のリハーサルで児童は、保護者の皆様の背中から色々なことを学んだことと思います。ご協力に心から感謝申し上げます。

山西小学校伝統の

縦割り班活動

私たちが子どもの頃は、年上のお兄ちゃんやお姉ちゃんたちが、年下の子たちの面倒を見ながらよく遊んでくれたものです。今では、年齢の異なる子どもたちが集団をつくって遊んでいる姿は、全くと言っていいほど見かけなくなりました。ある学者さんは、『現代社会で、唯一、異学年集団が成立しているのは学童保育しかない』と言いつついるほどです。一昔前、いいえ二昔前には、どの地域にもガキ大将がいたものです。ガキ大将は年下の子どもたちを引きつれ、地域の行事に参加したり、地域で遊んだり、時には悪さも……。



そのガキ大将を筆頭に子どもたちは、ご近所集団を形成していました。その中には必ずと言っていいほど、「みそつかす」がいました。「みそつかす」は、まだ一人前に遊ぶことができない低学年や就学前の子どもたちでした。一見、「仲間はずし」に見えてしまう「みそつかす」。視点を変えると、幼く経験の乏しい子たちへの配慮であったと思うのです。「あまりに小さく何もできない」彼らを守り仲間として迎えるための方法として考えられたのが「みそつかす」制度だったのだと思います。昔の子どもたちの知恵と優しさが溢れる制度が「みそつかす」だったのだと思います。

さて、山西小学校には「縦割り班」一年生から六年生で構成するグループがあります。仲間づくりやハイキング、運動会など、色々な学校行事や特別活動など様々な場面で活用しています。この「縦割り班」ですが、町内で最も早くこの手法を取り入れ、学校生活の様々な場面で利用、活用してきました。同学年で遊ぶ機会が多い現代の子どもにも、学年が異なる仲間とのふれあいを通して、年上の子は年下の子を慈しみ、年下の子は年上の子を敬う、昔のご近所集団を意図的に仕組んだのが、この「縦割り班」です。

この伝統的に引き継がれてきたこの取組を、しっかりと引き継ぎ、次の世代へと橋渡ししていかねばならないと考えています。今回はこの裏面にもその様子が記されていますので、併せてお読みいただければ幸いに存じます。

ミュージックコンサート

学習の成果を発表することを通して、音楽を愛好する心情を養うこと、他学年の演奏を静かに鑑賞する態度を身につけ、音楽に対する感性を育てること、自分の役割を自覚し、協力して練習を進めていくことによって協調性の育成を図ることをねらいとして毎年行っています。各学年が歌と演奏の演目に取り組みました。



短い期間ではありましたが、子どもたちは協力して何かを作り上げるよさや楽しさを味わい、一生懸命練習しました。当日は、どの子も晴れやかな笑顔でステージに立ち、自信をもって演奏できました。そして聴く態度もよかったと思います。保護者の皆様も含めた会場全体の一体感を強く感じた雰囲気は素晴らしいかったです。とても素敵なコンサートになりました。

ヤッホ～



児童指導部

学校では、基本的な生活を過ごせるように、安心して生活ができるように「山西小学校 5つの約束」を設定しています。各教室に「山西小学校 5つの約束」を掲示し、子どもたちに呼びかけています。

その中で、子どもたちにもっと取り組んでもらいたいことがあります。それは「あいさつ」です。同じ学年の友だちには、元気にあいさつができるようですが、異学年の友だちや地域の方には、できていないことがあるようです。また、声が小さいなど、相手に伝わっていないこともあるようです。

学校や地域などで、児童自ら進んであいさつができる学校にしたいと考えています。ご家庭でも声かけをお願いします。

山西小学校 5つの約束

- ① 元気にあいさつをしよう。
- ② 帽子と名札を身につけよう。
- ③ 時間を守って行動しよう。
- ④ 物を大切にし、後片づけをきちんとしよう。
- ⑤ ろう下や階段は右側を静かに歩こう。